

学びの杜通信



第26号 平成28年9月1日発行

7・8月の行事から

(1) 総合教育センター公開講座「学びの杜の夏休み」(7/30) **支えます**

センター職員の専門性を生かしたプログラムや、ボランティアの方々によるプログラムなど、全9講座を実施し、小学生から成人まで、計218名に御参加いただきました。以下に、その一部を紹介します。

12月17日(土)には、「ふれる、つくる、考える」を合言葉に、子どもたちに豊かな体験活動を提供する総合教育センター開放事業「学びの杜の冬休み」を実施する予定です。詳細は後日、「とちぎレインボーネット」のホームページ等でお知らせします。たくさんの御参加をお持ちしています。

親と子の読書感想文書き方教室



夏休みの宿題の「定番」である読書感想文。その骨組みとなる構成メモづくりに挑戦しました。

だがしや楽校



ゲームや工作など、高校生・大学生が企画した楽しい遊びがたくさんありました。

各講座の当日の様子は、以下のホームページから御覧いただけます。

→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/topics/manabinomori/kokaikoza/h28/hokoku.html>

問合せ先 生涯学習部 (Tel 028-665-7206)



(2) 英語授業力向上研修 **育てます**

今年度も5月(第1日)と8月(第2日、第3日)に実施しました。国の英語教育推進リーダー中央研修を受講された16名の先生方を講師に迎え、小・中学校、高等学校から計380名の先生方が受講されました。

本研修の一番の特徴は、ワークショップ形式により、「言語活動の実際」を体験していただくところにあります。具体的には、モニタリングやデモンストレーションの仕方などの実践的指導法に焦点を当て、実際の授業や評価に直接結び付く内容を体験的に学んでいただきます。今年度受講された先生方からは、「言語活動を充実させ、活動を通して基礎・基本の定着を図っていくことの重要性を再認識しました。」等の意見が寄せられました。

また、本研修は「カスケード」と呼ばれる研修方式を採用しています。カスケードとは「伝搬」という意味で、本研修を受講された先生方が御自身の授業の充実・改善を行うとともに、校内の先生方に研修内容を伝達していただくことで、研修の成果を広く普及させることをねらっています。

本研修の成果を活用、普及していただくことを通して、各学校の英語教育がますます充実することを期待しています。

問合せ先 研修部 (Tel 028-665-7202)



研修レポート

「自己有用感を高める学級経営」

～アンケートと分析ツールの活用を通して～ **支えます**

8月上旬に、ある市の小教研学級経営部会から依頼をいただき、講話・演習を実施しました。

研修では、まず、「他者や集団との関係の中で、自分の存在を価値あるものとして受け止める感覚」という自己有用感の捉えを説明しました。

その上で、自己有用感を高めることが子どもの自尊感情を育む上で有効であることを確認しました。

次に、当センターが作成した「自己有用感を測ることができるアンケートと分析ツール」を紹介するとともに、分析結果を基に、自己有用感を高めるための働きかけを検討する校内研修の手順等について説明しました。ここでは、分析結果から課題や傾向を捉え、課題となる面に意図的・計画的に働きかけることの大切さを押さえました。

最後に、架空の分析結果を利用して、子どもの自己有用感を高めるための働きかけを検討する班別協議を行いました。各班とも、分析結果から具体的な子どもの姿をイメージしながら、効果的な働きかけについて積極的に協議していました。

参加された先生方の中には、アンケートや分析ツールについて初めて知ったという方も多く、「自分の学校でも実施してみたい」との声も聞かれました。

「高めよう！自己有用感」の冊子、リーフレット、アンケート、分析ツールは、以下のホームページからダウンロードすることができます。



栃木の子どもの自己有用感調査リーフレット（平成25年3月）

→Click! http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/h24_jikoyuyokan/index.htm



問合せ先 研究調査部 (Tel 028-665-7204)

新しい本が入りました **支えます**

図書資料室では、教育に関する専門図書や県内外の研究実践等の資料を豊富に収集しています。今年度も第1回の図書購入を行い、新しい本が29冊入りました。若手の先生方の学級経営等に役立つ本から、最近の教育界の話題に関する本まで、多様に取りそろえました。購入した本のリストは、以下のホームページから御覧いただけます。

また、20種類を超える教育雑誌もそろえており、最新の教育事情に触れることもできます。教科書も各社そろっていますので、例えば、複数の会社の教科書を見比べて教材研究をするといった利用の仕方もできます(教科書は閲覧のみです。貸出しはいたしません)。

簡単な手続きを済ませ、利用者カードを作成すれば、1人10冊、2週間まで借りることができます。研修の合間や研修終了後などに、是非、足をお運びください。



→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tosyo/index.htm>



問合せ先 生涯学習部 (Tel 028-665-7206)

○この通信に関する御意見・御感想をお待ちしています。入力・送信は [こちら](#) から
・センターホームページ(TOP)は、[こちら](#) ・学びの杜通信のバックナンバーは、[こちら](#)